



会津医療センター 整形外科・脊椎外科学講座

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 福島県立医科大学附属学術情報センター 公開日: 2024-06-26 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://fmu.repo.nii.ac.jp/records/2001667

鈴木野聖子, 佐藤直哉, 武藤亮, 小船戸康英, 芳賀淳一郎, 石亀輝英, 木村隆, 見城明, 丸橋繁. 脂肪由来間葉系幹細胞と肝細胞の二層化シートにおける細胞間接着の効果. 第 48 回日本臓器保存生物医学学会学術集会; 20221104-05; 広島.

齋藤拓朗, 橋本重厚, 添田暢俊, 鈴木野聖子, 星ひかり, 安部裕, 小野寺健士. 中心静脈カテーテルの穿刺・挿入・留置・感染防止における総合的安全対策とその効果. 第 17 回医療の質・安全学会学術集会; 20221126; 神戸.

樋口光徳, 山口光, 鈴木弘行. 進行非小細胞肺癌に対する化学療法後のサルベージ手術施行例の臨床像と成績. 第 63 回日本肺癌学会学術集会; 20221201-03; 福岡/Web.

添田暢俊. 女性鼠径部ヘルニア TAPP 手術における閉鎖孔開大頻度に関する検討. 第 35 回日本内視鏡外科楽器総会; 20221209; 名古屋/Web.

〔その他〕

鈴木野聖子. 当院におけるレンパチニブの使用経験. LENVIMA-HCC Seminar ～Conversion Surgery Meeting～; 20220225; 会津若松.

鈴木野聖子. 肝細胞と脂肪由来幹細胞による積層化シートの開発. 第 39 回福島移植フォーラム; 20220219; 福島/Web.

樋口光徳. クロージングリマークス. Lung Cancer Conference 2022 in 会津; 20220601; 会津若松/Web.

樋口光徳. AI がもたらす新たな肺癌診療. 中外 DX セミナー; 20220929; Web.

会津医療センター 整形外科・脊椎外科学講座

論 文

〔原 著〕

Sato K, Tominaga R, Endo T, Miura T, Iwabuchi M, Ito T, Shirado O. Hip Extensor Strength Influences Dynamic Postural Changes during Gait in Patients with Adult Spinal Deformity: A Cross-Sectional Study Using Three-Dimensional Motion Analysis. Asian Spine Journal. 202202; 16(5):643-650.

Miura T, Tominaga R, Sato K, Endo T, Iwabuchi M, Ito T, Shirado O. Relationship between Lower Limb Pain Intensity and Dynamic Lumbopelvic-Hip Alignment in Patients with Degenerative Lumbar Spinal Canal Stenosis: A Cross-Sectional Study. Asian Spine Journal. 202205; 16(6):918-926.

Shirado O, Arai Y, Iguchi T, Imagama S, Kawakami M, Nikaido T, Ogata T, Orita S, Sakai D, Sato K, Takahata M, Takeshita K, Tsuji T, Ando K, Endo T, Fukuda H, Goto M, Hashidume H, Hino M, Ide Y, Inoue H, Inoue T, Ishimoto Y, Ito K, Ito S, Iwabuchi M, Iwahashi S, Iwasaki H, Kagotani R, Kanbara S, Kato K, Kimura A, Kitagawa T, Kobayashi H, Kobayashi K, Komatsu J, Koshimizu H, Machino M, Matsubara T, Matsukura Y, Minamide A, Minetama M, Mizokami K, Morino T, Morozumi M, Nagata K, Nakae I, Nakagawa M, Nakagawa Y, Ota K, Sakai K, Saruwatari R, Sasaki S, Shimazaki T, Shiraishi Y, Takami M, Tanaka S, Teraguchi M, Tominaga R, Tomori M, Torigoe I, Tsushima M, Tsutsui S, Watanabe K, Yamada H, Yamada K, Yamaguchi H, Yokosuka K, Yoshida T, Yoshida T, Yuasa M, Yugawa Y. Formulation of Japanese Orthopaedic Association (JOA) clinical practice guideline for the management of low back pain: the revised 2019 edition. *Journal of Orthopaedic Science*. 202201; 27(1):3-30.

Kaneuchi Y, Iwabuchi M, Hakozaiki M, Yamada H, Konno SI. Pregnancy and Lactation-Associated Osteoporosis Successfully Treated with Romosozumab: A Case Report. *Medicina (Kaunas, Lithuania)*. 202212; 59:19.

Endo T, Shirado O, Tominaga R, Sato K, Miura T, Iwabuchi M, Ito T. Maximum gait speed and lumbar spinal mobility can affect quality of life in elderly women with lumbar kyphosis. *North American Spine Society Journal*. 202203; 9:100100.

Sato K, Tominaga R, Endo T, Miura T, Iwabuchi M, Ito T, Shirado O. The association of dynamic spinal alignment on gait endurance of patients with adult spinal deformity: a cross-sectional study. *Spine Deformity*. 202210; 11(2):463-469.

岩淵真澄. Personal View 「エビデンス」という言葉の持つ危うさ. *整形・災害外科*. 202207; 65(8):963-963.

白土修. なんでも健康相談. *きょうの健康*. 202202; 2022(2):100.

書籍等出版物

白土修. 腰痛患者の診療指針. In: 岡元和文 編著. 救急・集中治療最新ガイドライン 2022-'23. 東京: 総合医学社; 202203. p.77-79.

白土修. 頸椎、胸椎から腰椎に至る全ての脊椎・脊髄疾患の外科的治療. In: 医療新聞社. 名医のいる病院 2023 整形外科編. 東京: 医療新聞社; 202206. p.60.

岩淵真澄, 富永亮司, 白土修. 腰痛診療ガイドライン 日本整形外科学会／日本腰痛学会. In: 森本昌宏, 橋爪圭司, 山口忍. 腰痛・腰下肢痛診療のキーポイント. 東京: 克誠堂出版; 202203. p.52-57.

白土修. III リハビリテーション医学疾患各論 I. 脊椎疾患. In: 出江紳一, 加賀谷斉 編. リハビリテーション医学テキスト 改訂第5版. 東京: 南江堂; 202201. p.275-293.

研究発表等（講演・口頭発表等）

〔研究発表〕

Endo T, Shirado O, Iwabuchi M, Tominaga R, Sato K, Ito T. Multidimensional analysis on residual pain following posterior fusion surgery for lumbar degenerative disorders A minimum 2-year follow-up. ISSLS 2022 48th Annual Meeting; 20220509; Boston, USA.

Miura T, Shirado O, Sato K, Endo T, Tominaga R, Iwabuchi M, Ito T. Dynamic Spinopelvic Alignment on Walking is Associated with Quality of Life in Patients with Degenerative Lumbar Spinal Canal Stenosis; Kinematic study using three-dimensional motion analysis. ISSLS 2022 48th Annual Meeting; 20220509; Boston, USA.

Sato K, Shirado O, Iwabuchi M, Tominaga R, Endo T, Miura T, Ito T. Preoperative dysfunction of hip joint can be a risk factor for rod fracture after posterior corrective surgery in the patients with adult spinal deformity; a retrospective cohort study. ISSLS 2022 48th Annual Meeting; 20220509; Boston, USA.

佐久間洋太, 白土修, 岩渕真澄, 富永亮司, 波入雄大, 田口浩子. 多発性骨髄腫による軸水病的骨折に対する椎体形成術. 第9回会津脊椎椎髄疾患研究会; 20220112; 会津若松.

遠藤達矢, 白土修, 佐藤圭汰, 富永亮司, 岩渕真澄, 伊藤俊一. 成人脊柱変形に対する術前からの運動療法介入は術後成績に影響を及ぼす AMEC exercise for ASD の効果. 第12回日本成人脊柱変形学会; 20220305; 和歌山.

佐久間洋太, 白土修, 岩渕真澄, 富永亮司, 波入雄大, 田口浩子. 脊椎変形術後ロッド損傷は、重篤な合併症の誘因となりうる；ロッド折損高位で発生した L5/S 化膿性椎間板炎. 第12回日本成人脊柱変形学会; 20220305; 和歌山.

佐藤圭汰, 遠藤達矢, 富永亮司, 岩渕真澄, 伊藤俊一, 白土修. 成人脊柱変形に対する運動療法の QOL 改善に影響する要因と基準値 決定木分を用いた機械学習による検討. 第12回日本成人脊柱変形学会; 20220305; 和歌山.

遠藤達矢, 白土修, 岩渕真澄, 富永亮司, 佐久間洋太, 波入雄大, 伊藤俊一. 腰椎変性疾患に対する後方固定術後の遺残痛に関する検討 JOABPEQ を用いた術後2年成績. 第51回日本脊椎椎髄病学会学術集会; 20220421-23; 横浜.

佐藤圭汰, 白土修, 岩渕真澄, 富永亮司, 佐久間洋太, 波入雄大, 遠藤達矢, 三浦拓也, 伊藤俊一. 頸部伸展筋力は、頸椎椎弓形成術後の後弯発生危険因子である. 第51回日本脊椎椎髄病学会学術集会; 20220421; 横浜.

佐久間洋太, 岩渕真澄, 白土修. 頸椎黄色靱帯囊腫の治療経験. 第11回光が丘会津会; 20220513; 会津若松.

佐久間洋太, 岩渕真澄, 白土修. 小児頸椎椎間板石灰化の一例. 会津整形外科医会; 20220608; 会津若松.

佐藤圭汰, 岩渕真澄, 遠藤達矢, 白土修. 骨粗鬆症性椎体骨折患者の累積移動能力カスコアと在宅復帰の関連性. 第5回会津骨粗鬆症連携フォーラム; 20220610; 会津若松.

半谷智辰, 遠藤達矢, 岩渕真澄, 白土修. 肩こり有訴者に対するストレッチングの効果～剪断波エラストグラフィを用いた筋弾性立の変化. 第33回日本運動器学会; 20220709; 札幌.

半谷智辰, 遠藤達矢, 岩渕真澄, 白土修. 主成分分析を用いた肩こり有訴者のパターン化. 第56回日本作業療法学会; 20220916-18; 京都.

庄司亮平, 伊藤俊一, 遠藤達矢, 佐藤圭汰, 半谷智辰, 岩渕真澄, 白土修. 腰椎椎間板ヘルニア患者における坐骨神経硬度の術前後変化. 剪断波エラストグラフィを使用した調査. 第10回日本運動器理学療法学会; 20220924-25; Web.

川本光郁, 伊藤俊一, 遠藤達矢, 波多野麻里子, 佐藤志保, 永峯朱莉, 羽入田泰彦, 白土修. 徒手筋力検査における頭部伸展と頸部伸展時の筋電図学的検討. 第21回福島県理学療法学会; 20221009; 福島.

渡邊剛広. 変形すべり症による椎間関節角の10年以上の変化. 南会津スタディ. 第30回日本腰痛学会; 20221021; 盛岡.

遠藤達矢, 白土修, 佐藤圭汰, 岩渕真澄, 佐久間洋太, 波入雄大, 伊藤俊一. 腰椎変性疾患に対する後方固定術後の残存腰痛が術後QOLに及ぼす影響. 術後最短2年の経過観察研究. 第30回日本腰痛学会; 20221021-22; 盛岡.

佐藤圭汰, 伊藤俊一, 遠藤達矢, 三浦拓也, 岩渕真澄, 白土修. 骨粗鬆症性椎体骨折患者の累積移動能力カスコアは早期在宅復帰を予測可能である. 第30回日本腰痛学会; 20221021-22; 盛岡.

庄司亮平, 伊藤俊一, 遠藤達矢, 佐藤圭汰, 岩渕真澄, 白土修. 腰椎椎間板ヘルニア患者における坐骨神経硬度の術前後変化と下肢痛との関連. 剪断波エラストグラフィを用いた定量的検討. 第30回日本腰痛学会; 20221021-22; 盛岡.

三浦拓也, 伊藤俊一, 佐藤圭汰, 遠藤達矢, 岩渕真澄, 白土修. 腰部脊椎管狭窄症患者の術前身体機能は、術後1年のQOL改善を予測可能である; DMIのMCIDを用いた後ろ向きコホート研究. 第30回日本腰痛学会; 20221021-22; 盛岡.

遠藤達矢, 白土修. 成人脊柱変形患者に対する運動療法の治療効果:MCID(Minimal clinically important difference)を用いた検討. 第56回日本側彎症学会学術集会; 20221104; 浦安.

佐久間洋太, 富永亮司, 波入雄大, 岩渕真澄, 白土修. 思春期突発性側弯症 Lenke type5C に対する前方固定術:S-line は術後近位 decompensation を予測可能か? 第56回日本側彎症学会学術集会; 20221104; 浦安.

波入雄大, 白土修, 岩渕真澄, 佐久間洋太. 出生時 Pierre Robin 症候群と診断された症候性側弯症の治療経験. 第56回日本側彎症学会学術集会; 20221104; 浦安.

波入雄大, 白土修, 岩渕真澄, 渡邊剛広, 佐久間洋太, 佐藤俊樹, 田口浩子. Surgical experience of a

symptomatic scoliosis patient who was diagnosed with Pierre-Robin syndrome at birth. 第 56 回日本側彎症学会; 20221104; 浦安.

平田海, 白土修, 鈴木信正, 飯田尚裕, 井上雅俊, 片柳順也, 鈴木和之, 稲毛一秀, 二階堂琢也, 阿部真典, 木川卓也, 遠藤達矢. 思春期突発性側弯症に対する新しい装具の中期治療成績; 多施設共同研究. 第 56 回日本側彎症学会学術集会; 20221104; 浦安.

平田海, 白土修, 遠藤達矢, 阿部真典. 思春期特発性側弯症に対する新しい装具が椎体に及ぼす力学的効果. 第 49 回日本臨床バイオメカニクス学会; 20221105; 弘前.

佐藤圭汰, 伊藤俊一, 遠藤達矢, 三浦拓也, 岩渕真澄, 白土修. 骨粗鬆症椎体骨折患者の累積移動能力スコアは早期在宅復帰を予測可能である. 第 60 回全国自治体病院学会; 20221110-11; 那覇.

佐藤俊樹, 岩渕真澄, 白土修. 非定型大腿骨骨折の 3 例. 会津医学会学術講演会／会津医科歯科連携の会; 20221125; 会津若松.

佐久間洋太, 白土修, 遠藤達矢, 富永亮司, 岩渕真澄. 腰椎変性疾患に対する新しい脊椎固定器具の術後最短 2 年成績. KOSA と従来 system の比較検討. 第 31 回日本脊椎インストゥルメンテーション学会; 20221125-26; 大阪.

〔シンポジウム〕

遠藤達矢, 伊藤俊一, 白土修. ロコモと成人脊柱変形. 第 33 回日本運動器学会; 20220709; 札幌.

〔特別講演〕

岩渕真澄. テリパラチド酢酸塩投与が奏効した腰部脊柱管狭窄症の 1 例. 第 11 回光が丘会津会; 20220513; 会津若松.

岩渕真澄. 座長 特別講演 聖隷佐倉市民病院の OLS/FLS におけるマネージャーの役割と実際. 第 5 回骨粗鬆症連携フォーラム; 20220610; 会津若松.

白土修. ガイドラインから考える次世代の慢性腰痛に対する包括的診療. 第 30 回日本腰痛学会; 20221021; 盛岡.

〔招待講演〕

白土修. 腰痛に対する包括的アプローチ整形外科的洞察を中心に. 第 71 回全日本鍼灸学会学術大会; 20220605; Web.

岩渕真澄. 会津地域における骨粗鬆症診療 12 年の取り組み. 第 16 回秋田県運動器疾患セミナー; 20220907; Web.

岩渕真澄. 会津地域医における骨粗鬆症診療 12 年の取り組み. 第 94 回会津糖尿病懇談会; 20221130; 会津若松.

〔その他〕

岩淵真澄. 骨粗鬆症治療に対する診断と医療に関する知識習得. 旭化成ファーマ株式会社社内教育講演; 20220304; 会津若松.

白土修. 座長 一般口演 53 腰椎疾患病態・保存治療. 第 51 回日本脊椎脊髄病学会学術集会; 20220421; 横浜.

岩淵真澄. 座長 一般演題ポスター 脊椎: 脊髄画像. 第 95 回日本整形外科学会学術総会; 20220519; 神戸.

白土修. 座長 教育研修講演 69. 第 95 回日本整形外科学会学術総会; 20220519; 神戸.

佐久間洋太. コメンテーター Fix and treat ! ～ix version～. 会津若手整形外科セミナー; 20220713; 会津若松.

岩淵真澄. コメンテーター 骨粗鬆症の診断学の向上と治療学の確立. 福島 FLS meeting; 20220728; Web.

岩淵真澄. 骨粗鬆症 臨床セミナー2. アステラス製薬(株)社内研修会; 20220729; 会津若松.

岩淵真澄. 座長 一般演題(口演)20 QOL 評価. 日本腰痛学会; 20220914; Web.

岩淵真澄. 座長 当院における骨粗鬆症の治療と今後の課題. 会津若松市骨粗鬆症 seminar; 20220914; Web.

遠藤達矢, 伊藤俊一. 知っておきたい腰痛、脊柱のリハビリテーション. リハビリテーション・ケア合同研究大会【苫小牧 2022】; 20220930; 苫小牧.

白土修. 座長 一般演題 口演 30 : 脊髄 : 病態. 第 37 回日本整形外科学会基礎学術集会; 20221013; 宮崎.

岩淵真澄. 座長 一般演題 (口演) 20. 第 30 回日本腰痛学会; 20221021; 盛岡.

岩淵真澄. 腰痛に対する診断と治療. 久光製薬(株)社内研修会; 20221028; 会津若松.

白土修. 座長 ポスター : 固定術後長期成績. 第 31 回日本脊椎インストゥルメンテーション学会; 20221125; 大阪.

岩淵真澄. 座長 最新の骨粗鬆症治療戦略. 会津医学会学術講演会; 20221125; 会津若松.

白土修. 座長 コンドリアーゼによる腰椎椎間板ヘルニアの治療. 第 9 回会津脊椎脊髄疾患研究会; 20220112; 会津若松.

白土修. 座長 シンポジウム 1 : ロコモを極める ロコモと運動器疾患. 第 33 日本運動器科学会; 20220709; 札幌.

白土修. 座長 一般演題 1 : 運動療法・教訓的症例. 第 12 回日本成人脊柱変形学会; 20220305; 和歌山.

白土修. 座長 一般演題 3 : 頸部・頸椎. 第 33 日本運動器科学会; 20220709; 札幌.

白土修. 座長 早期変形性膝関節症 病態に則した治療の実現を目指した現状と展望. 会津整形外科医会;

20220608; 会津若松.

白土修. 腰の曲がり あきらめない (インタビュー記事). 読売新聞 全国版; 20220324; 18 面.

会津医療センター 耳鼻咽喉科学講座

論 文

〔原 著〕

Suzuki T, Imaizumi M, Kikuchi D, Sato K, Murono S. Using the larynx as a last resort for oral intake in a hypopharyngeal cancer patient. *Auris, nasus, larynx*. 202208; 49(4):717-720.

野本美香, 佐藤廣仁, 鈴木俊彦. 【知っておきたいみみ・はな・のどの感染症 診断・治療の実際】緊急の・難治の、忘れた頃の「はな」の感染症. *ENTONI*. 202201; (266):39-47.

小川洋. 【ウイルス感染症】難聴とウイルス サイトメガロウイルス. *耳鼻咽喉科*. 202201; 1(1):26-32.

小川洋. 【頭蓋底病変へのアプローチ】側頭骨外傷. *耳鼻咽喉科*. 202210; 2(4):470-475.

研究発表等 (講演・口頭発表等)

〔研究発表〕

小川洋. 先天性高度一側難聴患者が 17 歳時に両側高度感音難聴となり外リンパ液からサイトメガロウイルス (CMV) が検出された 1 例. 第 2 回 日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー感染症学会; 20220416; 弘前.

小川洋, 鈴木俊彦, 小針健大. Baha Power の使用が聴覚補償に効果的であった両側耳硬化症手術症例. 第 84 回 耳科咽喉科臨床学会総会・学術講演会; 20220708; 広島.